



# 白梅通信

1月号 R 2.1.14 発行

宮城県古川黎明高等学校 〒989-6175 宮城県大崎市古川諏訪一丁目4番26号  
TEL 0229-22-3148 FAX 0229-22-1024 <http://www.freimeichu.myswan.ne.jp>

## 第2学年 京都・奈良・大阪方面に修学旅行



12月3日(火)～6日(金)の3泊4日で、第2学年の修学旅行が行われました。研修先は例年通り、京都・奈良・大阪方面を見聞するコースでした。

初日は全員で奈良の東大寺・薬師寺を見学

して、その大きさに圧倒され、2日目は河村能舞台で能楽体験、USJへと移動しました。3日目はグループに分かれての班別研修となり、最終日は清水寺・三十三間堂を見学して終了となりました。修学旅行期間中の4日間は天候にも恵まれ、紅葉まだ残る古都を巡る研修を無事終了することができました。

## 「生命のメッセージ展」参加

12月3日(火) 於：大崎市図書館

大崎地区の生徒指導担当教員で組織される「大崎地区生徒指導研究会」が今年度の研修として、生徒諸君に命の尊さや大切さ、交通事故被害遺族の思い等を考えてもらい、自分たちの普段の生活意識や考え方の醸成につながるようにしたいとの思いで企画したものです。本校から1年生の生徒会執行部生徒4名とバイク通学者1名が参加しました。

特定非営利法人「いのちのミュージアム」代表の鈴木共子氏の講演では、飲酒運転+無免許運転の乗用車による事故で、ご自身の当時19歳の息子さんを亡くした経験をお持ちで、その息子さんの無念さ、加害者への憤り、ご自身への問いかけを語っていただきました。以下に掲載したのは、参加した本校生徒の感想です。

私は今まで交通事故について「自分には関係ない」とあまり考えたことがありませんでした。しかし、鈴木さんのお話を聞いて、事故に無関心な人が交通事故を起こしてしまい、被害者遺族の方々に深い悲しみを与えてしまうことを学びました。自分自身も被害者はもちろん加害者側にもならないよう、これからは日々気をつけて生活していきたいと思えます。



## PTA進路講演会「保護者が知っておきたいこれからの就職活動」

11月2日(土) 13:30から、本校大講義室を会場に、令和元年度PTA進路対策委員開催の進路講演会が実施されました。今年度は、株式会社マイナビ、キャリアサポート東北エリアブロック長の小島大樹氏を講師に迎え、「保護者が知っておきたい大学生の就職活動の実態について」という演題でご講演頂きました。当日は80名を超える中・高の保護者を迎え、今後の就職状況について多くの質問もされました。



## 各部新人大会・地区大会等結果速報

**吹奏楽部** アンサンブルコンテスト大崎地区大会 (12/14(土) 岩出山スコアハウス)

- 高等学校の部 ○金管八重奏 金賞
- サクソフォン四重奏 金賞
- クラリネット六重奏 金賞⇒県大会へ

応援ありがとうございました。今後とも吹奏楽部をよろしくお願ひします。

## 書道部

11月1日(金)の第68回宮城県高校書道展審査会において、本校から13点出品中、2点が推薦、4点が特選、6点が金賞、1点が入賞となり、12月3日(月)～8日(日)、宮城県美術館県民ホールでの高校書道展で展示されました。

受賞結果は以下の通り。

- <推薦> 日野郁佳 (3年)・浅野珠生 (1年)
- <特薦> 菊田香乃 (2年)・佐藤真衣 (2年)・石ヶ森史真 (2年)  
・船山花野 (1年)
- <金賞> 大場渚紗 (2年)・伊藤一愛 (2年)・吉野真央 (2年)  
・石田優奈 (3年)・高橋 愛 (3年)  
・矢内未来 (1年)
- <入選> 長野重音 (1年)



日野郁佳



浅野珠生

## 写真部

宮城県高校写真展 (令和元年11月6日～10日 宮城県美術館)



「邪魔しないで」石堂剛



「ぼくの夢」早坂駿



「夢」菅原陽菜



「光」二上由衣

校内選考を経て、6人の10作品を出品・展示しました。その中で、以下の4点の作品が入賞しました。(504作品中ベスト40相当)

「邪魔しないで」石堂剛(2年)・「ぼくの夢」早坂駿(2年)・「夢」菅原陽菜(1年)・「光」二上由衣(1年)  
また、学校賞として優秀校に選んで頂きました。(46校中ベスト8相当)今後とも優れた作品を制作していただけるように努力していきます。ありがとうございました

## 自然科学部

日本学生科学賞最優秀賞受賞

自然科学部の三野正太郎さん(2年)、佐藤優衣さん(1年)が日本学生科学賞の県審査で最優秀賞を受賞しました。11月26日の読売新聞に掲載されましたのでご紹介します。

### 「回折格子を用いた流星の分光観測」

古川繁明高自然科学部

流星が観測できる夜になると、流星班2年の三野正太郎さんと1年の佐藤優衣さんは、徹夜もいとわず撮影する。流星を捉えるのは一瞬だが、その瞬間を逃さないようにカメラの位置を調整しながら、一晩中シャッターを切り続けることもある。

中高一貫校なので、三野さんは中学時代から高校の自然科学部に入入り。流星の色の変化に関心を持った先輩と一緒に中2から観測を始めた。今年10月までに48万枚の画像を撮影し、そのうち、48枚に流星の姿を収めた。特殊な装置をつけたカメラを用いており、画像から流星の発光に影響する元素を推察した。三野さんが「活動が実を結んでくれた」と喜ぶと、佐藤さんは「観測を続け発展させたい」と語った。



## バレー部

大崎地区新人大会 (12 / 21・22日 田尻総合体育館) 8校の総当たり戦

《1日目》

対 岩出・加美	対 涌谷	対 中新田	対 古川
25-6	25-12	25-8	25-6
25-10	25-10	25-5	25-5

《2日目》

対 小牛田農林	対 黒川	対 大崎中央
25-12	25-13	25-12
25-10	25-13	25-21

今回の地区新人大会では、ミスはあったものの、拾って繋ぐ黎明のバレーをすることができ、優勝を果たすことができました。また、県大会の第8シード権を獲得し、1月18日～20日に行われる県大会に向けて弾みをつけました。3年生や保護者の方々の大きな声援が、選手にとって大きな力となりました。応援してくださった皆様ありがとうございました。これからはシード校として、さらに気を引き締めて頑張りたいと思います。